

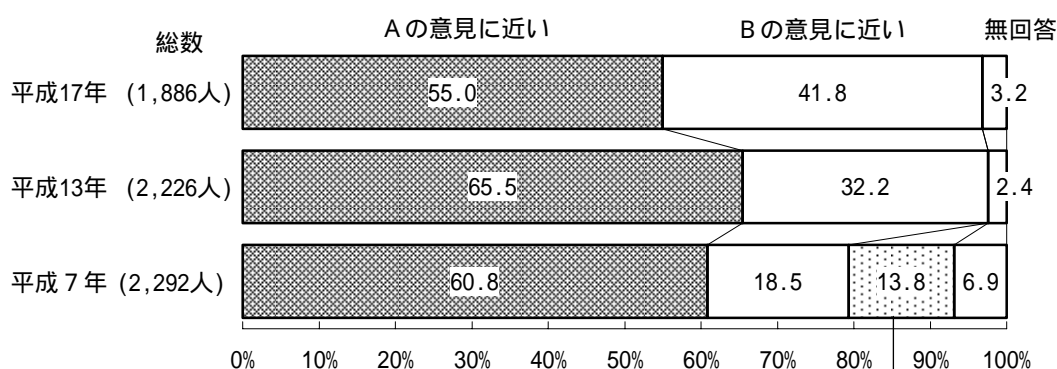
## 10 資産の使い方（Q18）

土地、家屋などの資産を老後にどう利用するかについてみると、「Aの意見（資産はできるだけ子孫のために残してやる方がよい）に近い」が55.0%と過半数を占め、「Bの意見（資産は自分の老後を豊かにするために活用（売却、賃貸など）する方がよい）に近い」の41.8%を上回っている。

過去の調査と比較すると、平成7年調査は選択肢が異なるので参考に掲げるにとどめるが、前回調査（平成13年）との比較では、「Aの意見に近い」が減少し、「Bの意見に近い」が増加している。

図10-1 資産の使い方（Q18）

Aの意見：資産はできるだけ子孫のために残してやる方がよい  
Bの意見：資産は自分の老後を豊かにするために活用（売却、賃貸など）する方がよい



（注）選択肢「どちらともいえない」は平成7年のみ

どちらともいえない

都市規模別にみると、都市規模が小さいほど「Aの意見に近い」の割合が高く、「町村」で68.2%、「小都市」で59.7%となっている。「中都市」では「Aの意見に近い」が49.0%と、「Bの意見に近い」の47.1%と拮抗しており、「大都市」では「Aの意見に近い」が46.1%で「Bの意見に近い」の51.8%を上回っている。

年齢階級別にみると、75歳以上では「Aの意見に近い」が6割を超えている。

家族形態別にみると、「本人と子と孫の世帯」（76.7%）及び「本人と子の世帯」（60.4%）で「Aの意見に近い」の割合が高くなっている。一方、「単身世帯」（59.6%）及び「夫婦二世帯」（52.8%）では「Bの意見に近い」が過半数を超えている。

表 10 - 1 資産の使い方

	総数	Aの意見に近い	Bの意見に近い	無回答
【総数】(実数)	1,886	1,037	789	60
(構成比)		55.0%	41.8%	3.2%
【都市規模別】				
大都市	332	46.1	51.8	2.1
中都市	715	49.0	47.1	3.9
小都市	449	59.7	36.3	4.0
町村	390	68.2	30.0	1.8
【男女別】				
男	845	56.3	40.7	3.0
女	1,041	53.9	42.7	3.4
【年齢階級別】				
60～64歳	482	49.2	47.7	3.1
65～69歳	433	50.1	46.7	3.2
70～74歳	417	55.9	41.0	3.1
75～79歳	292	61.0	36.3	2.7
80～84歳	167	64.1	33.5	2.4
85歳以上	95	68.4	25.3	6.3
【家族形態別】				
単身世帯	218	35.8	59.6	4.6
夫婦二世帯	680	44.7	52.8	2.5
本人と子の世帯	497	60.4	35.8	3.8
本人と子と孫の世帯	348	76.7	21.0	2.3
その他	142	61.3	34.5	4.2
【健康状態別】				
良い	563	57.4	39.6	3.0
まあ良い	483	55.1	41.2	3.7
普通	520	53.3	43.7	3.1
あまり良くない	262	53.4	45.4	1.1
良くない	55	56.4	32.7	10.9